

中野市教育大綱
〈基本理念〉
ふるさとへの愛着と
豊かな社会性を
身に付ける教育の推進

中野小学校の教育目標 **かしこく やさしく たくましく**
知・徳・体のバランスのとれた人間性豊かな児童の育成と
未来を切り拓く力の基礎づくり

児童の実態

- ・きめられたことや任せられたことに頑張っており取り組む。
- ・困っている友だちに手を差し伸べたり励ましたりする。
- ・学級活動や行事に意欲的に取り組む。
- ・間違えたくない、失敗したくないという気持ちが強い。
- ・あいさつが受け身的になっていると感じている割合が高い。

児童の願い

- ・友だちと楽しく過ごしたい。
- ・みんなに認められたい。
- ・楽しく学習し、勉強ができるようになりたい。
- ・笑顔やあいさつ、すてきな環境がえられる学校にしたい。

経営方針

- ☆安心・安全な学校づくり
- ☆児童一人一人がよさを発揮し、学び合う学校づくり
- ☆教職員が誇りと生きがいをもって協働できる学校づくり
- ☆地域に愛され、信頼される学校づくり

- 保護者・地域の願い
- ・安心、安全な学校であってほしい。
 - ・楽しく元気に学校に通ってほしい。
 - ・学力を向上させてほしい。
 - ・多くの友だちと関わって、なかよくしてほしい。

目指す学校像

みんなが楽しい学校

学校創りの重点 ※主人公は子ども（キーワード）

学び合う授業
(友だちと考えるって楽しい)

多様性を
認め合う仲間
(みんなつながりあって
楽しい)

達成感を味わう学び
(夢中になるって楽しい)

全校研究テーマ 対象に迫りながら友と共に学びを創りだしていく子ども

学年目標
学級目標

子どもが前のめりになる授業を創る

日々の授業改善・学習評価・タブレット活用

- ・子どもと共に創る授業
- ・多様な対話が教室内のあちこちで生まれる授業
- ・課題設定と環境を工夫した授業
- ・子ども一人一人の捉えを大事にする授業

教科等の見方・考え方を自覚的に働かせる学習
振り返りによる自己肯定感の高まる学習

学習用具としてのタブレットを用いた、つながりを大切にした学習

違いを認め合う心を創る

人権教育・児童会活動・特別支援教育

自分や友だちを大切に
にした活動
・自分の思いを伝えたり、友の思いに耳を傾けたりする活動

異学年集団を位置づけた活動
・みんなという喜びや貢献する喜びを感じる活動
・なかよし交流(児童)

共に学ぶ環境
・授業のユニバーサルデザイン化
・合理的配慮による個への対応(インクルーシブ教育の推進)
・その子のよさをいかし、伸ばす教師の支援

夢や目標を創る

生活科・発見の時間・キャリア教育
国際理解教育 等

ふるさと中野を愛する地域学習
暮らしの軸となる活動
・子どもの願いと体験を重視した学び
・教科横断的な学び
・学校以外の方との協働的な学び

夢やあこがれを大切に
したキャリア教育

主体的なコミュニケーション力
を育てる外国語活動・英語

豊かな心と体を創る

運動係・音楽係・道徳教育・図書館教育

たくましい体づくり
・日常的に取り組む体を動かした遊び
・なかよし学級による運動
・子どもが活躍する運動会

気もちのいいあいさつ
環境・関係づくり
・自分からあいさつ
・異学年から学ぶ掃除
・緑化、ホタルの環境づくり

表現する喜びを大切
にした音楽活動

他者と共によりよく
生きるための基盤となる道徳性を
養う道徳の時間

心を豊かにする
読書活動

安全・安心を創る

防災教育・交通安全教育
施設管理・健康教育 等

自分の体や命を守る
安全教育

地域の方々、安全協会の方
々との連携

校内安全点検と整備・清掃
・無言の清掃

自分の体と心を
育てる健康教育

同 僚 性 (自らを振り返り、同僚の思いに耳を傾け、語り合い・高め合う教職員)